

みんなで取り組む地区防災計画 〜地域の防災をステップアップ〜

香川大学 IECMS地域強靱化研究センター 磯打千雅子

本日のお話 地区防災計画の3つの視点

"地区防災計画"の取り組みは、地域の特徴を活かした支え合いの 仕組みづくり、日頃のあいさつやおつきあいを大切に、

- ・"地区防災計画制度"は、地域を共にする住民、町内会、自主防災組織、学校、企業、団体、行政等の連携が目的、取り組む際は多くの関係者を巻き込むことがポイント。
- ・"地区防災計画書"は、関わる全ての方が「これだけは!」知っておいた方が良いことを文書化、文書にすることで明確化され、多くの方に配る(共有)こともできる。

防災は誰もが関わることができる共通テーマ









計画づくりの サポーター



計画策定への 参画



地区防災計画策定の集い





避難のルールづくり



災害とともに 生きる街づくり



避難所運営のルール づくり



企業

担い手であり、応援団でありつづける

個々の多様性が活き、継続し続ける

地区防災計画"制度"とはボトムアップ型の公的な仕組み

平成25年災害対策基本法改正と地区防災計画制度

防災基本計画••••

玉

◆ ・ガイドライン改訂、優良事例 に関する情報の提供等

地域防災計画 ••••

都道府県

- 1
- ・制度の普及促進、計画の策 定状況の取りまとめ等
- 地域防災計画・・・・ 市区町村
 - ・地区防災計画の素 案作成
 - 計画提案

- ・計画提案を踏まえ、市 町村地域防災計画に地区 防災計画を定める必要が あるか判断
- ・必要があると判断した 場合、市町村地域防災計 画に地区防災計画を規定

地区防災計画 地 地区居住者等 (住民、事業者)

- **地区居住者等**は、市町村防災 会議に対して地区防災計画を 定めることを**提案する**ことが できる.
- 市町村防災会議には、提案に対する応諾義務が課せられている.

出典:地区防災計画ガイドラインに加筆

地区防災計画の取り組みに外せないポイント

- ・ 適切な範囲(広さ)
- ・ 中心的な担い手(組織)の存在
 - ・ ただし既存の枠組みにとらわれない
- オープンな議論の場
- ・ 活動・意見交換結果の蓄積と情報共有
- ・ 適度なアクティビティが保たれている
- ・ 女性や子どもの参画がある
- ・ 非日常と日常をつなぐ工夫(視点)がある



あるものを使う 里庁町殿迫自主防災会

常備食材を使った災害食レシピ 高松市二番丁



防災訓練後にBBQ→そのままお泊り? 里庄町東平井自主防災会





岡山県津山市 城西地区

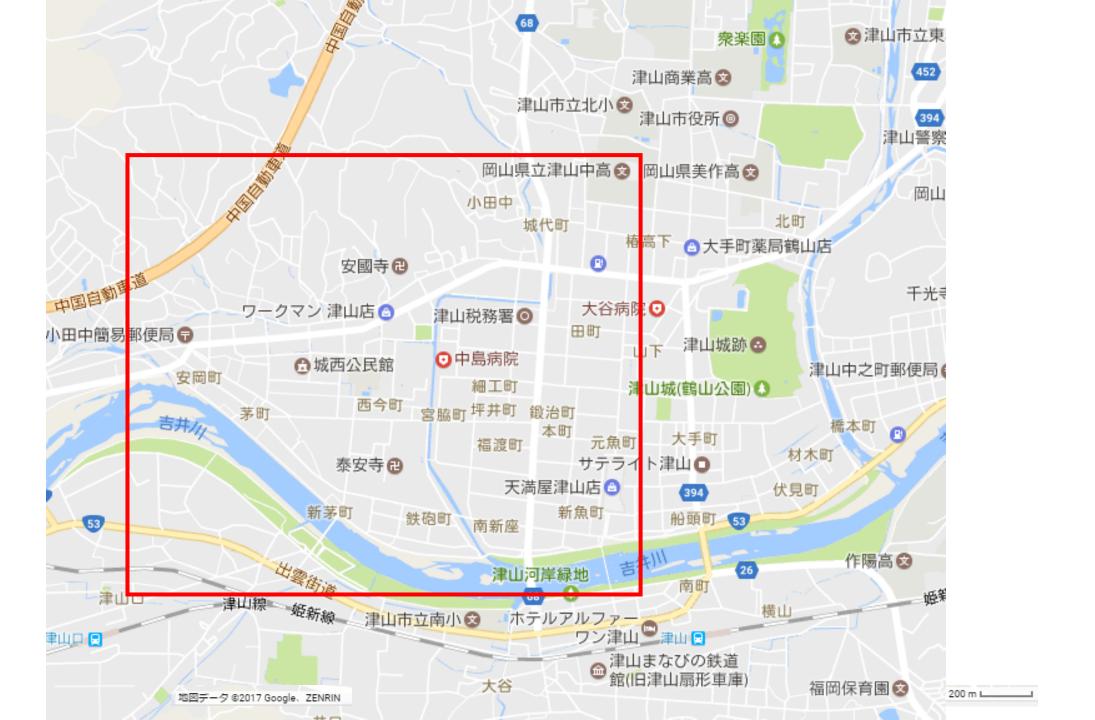
Tsuyama

小規模多機能自治×防災



なぜ計画づくりに至ったか

- ・まちづくり協議会(3つのテーマ別部会)を中心に地域づくりに取り組んできた
- ・平成28年11月から内閣府地区防災計画モデル地区に選定されたことにより、 月1回の定例会議を開催。
- ・災害の状況をイメージできるような教材を使った研修や実働訓練を行っていた.
- 防災の取組みを始めたことにより、台風で地域の方がポツリポツリ避難してくるように
 - ・「来てもらっても毛布」枚無い」
 - ・「いつ,誰が,何を決断し,誰が行動するのか」
 - ⇒年Ⅰ回の実動訓練と図上研修
 - ⇒3年間取り組んできたことをそろそろ文書にまとめたい















第1回



- ・地区防災計画の概要説明
- 「地域で協力したほうがいいこと」についてのグループ討議



☆第1回会議(H28.12.13開催)の検討結果☆ **災害に備え、地域で協力したほうがいいこと**

- ①災害時の町内での役割分担
- ②災害弱者対策
- ③災害時の避難ルール
- ④平時のご近所付き合いの活発化
- ⑤町内での危険を把握

2年目 平成29年度

まち歩き、避難所までの地図作り



子どもも参加したまち歩きの様子

◎年間計画づくり

防災計画作りは4回で終わると思っていた参加者から「まだ続くのか…」の声があり、活動の見通しを立てることになった

H29年度の予定 まち歩き(マップ作り) 防災訓練(11月)

令和

1	4. 城西地区防災計画作成 ○ 今までの城西での活		被娶	SECOND FOR SECOND
(□ 自主防災組織体制 □ 自主防災組織連絡網 □ 自主防災組織規約 □ 各町内強み・弱み □ 避難所運営マニュアル	ロ 防災マロ 城西見ロ 災害備	ちあるき ロップ ロウ ウ ウ ウ ウ ト ウ ロ	避難所運営訓練 クロスロードゲーム 諸団体との連携
	〇 計画に入れる内容			Jekallstrae

◎2年5か月かけて学んだ 「地域住民のもの」「災害

6月の防災防犯部会では、これまで行ってきた活動を棚卸しして、「地区防災計画」としてとりまとめていく目次構成をつくろうということになりました。

災害時、実際に活用できる 生きた「地区防災計画」としてまとめていく

津山市城西地区防災計画



平成 10 年 当風 10 号により浸水被害を受けた西寺町町内

令和2年1月

城西まちづくり協議会



目 次

1.	城西地区防災計画の基本方針 1
2.	計画策定対象地区と避難所および策定主体2
3.	地区の特性と予想される災害 3
4.	各町内の特徴・強み・弱み 4~5
5.	城西支部自主防災防犯協議会 組織図6
6.	城西支部自主防災防犯協議会 緊急連絡網7
7.	災害対策配備フロー(タイムライン)8~10
8.	避難所運営マニュアル 11~21
9.	津山市および城西地区の防災体制 22
10.	城西支部自主防災防犯協議会 規約
	◆別添 資料編(様式集) 1 備萎している防災用品
1	

2020/6/16

ワークショップ形式でどこの内容を見直すべきかを意見出し.

【城西地区の記録 平成10年10月】 *町内回覧チラシ(平成30年9月回覧) 「災害時に命を守る一人一人の防災対策」 *津山市城西地区防災マップ

資料編 (様式集)

- 1. 備蓄している防災用品
- 2. 町内別受付簿
- 3. 避難所入所者カード
- 4. 西小学校全体図
- 5. 西小学校教室配置図
- 6. 避難所配置想定図
- 7. 城西見守り台帳

■ 参考資料

- * 台風 10号災害 【城西地区の記録 平成 10年 10月】
- *町内回覧チラシ(平成30年9月回覧) 「災害時に命を守る一人一人の防災対策」
- *津山市城西地区防災マップ

令和2年1月

城西まちづくり協議会



おわりに

•「たまたま」「偶然」ではない

- ・しっかりとした取組みの積み重ね
- ・常に記録,反省,改善をくりかえし

地区防災計画で重視する継続性と多様性

あってよかった!



やっててよかった!

